

2023年度 川西市立清和台幼稚園評価報告書(保護者・職員アンケート)

実施時期: 令和6年2月22日(木)～26日(月)

対象: 保護者・教職員

* 園児数1 回収数1 職員数2 (Aそう思う Bややそう思う Cあまりそう思わない Dそう思わない)

	内容	評価(保護者)				評価(職員)				・取り組みと成果 *課題や改善方策
		A	B	C	D	A	B	C	D	
1	子供の人権を尊重し、一人一人の個性や発達に合わせた教育・保育をしている。	1				2				・園児が1名で、友達の意見や力を借りながら遊びを進めていく環境がない分、何でも自分で決定し、納得して進めていくことが園児のストレスにはならないか職員2名で毎日よく語り合った。保護者とも毎日話をしながら家庭の様子や興味から幼児理解に努め、園児の思いを尊重し、目的や納得、やり遂げる満足感につながるようお願いを込めて取り組むことで、園児の自信や手応え、更なる意欲へとつなげることができた。
2	個人情報について保護や管理に努めている。	1				2				・書類などの管理はもちろんのこと、HPやお便りの写真の確認や文章の配慮などに努めた。
3	子供が自分なりに試したり工夫したりするなど、主体的に遊ぶ力を育てている。	1				2				・園児はやってみたいと感じ、目標がもてるとそれに向かって努力を惜しまないところが本児のよさでもあるので、取り組みに納得いくまで十分な時間を掛け、考えることを促し、繰り返し試してみることを年間を通じて園児のペースで積み重ねられたことは、園児の一年間の遊びの振り返りの中でも心に残るやりがいになったようである。
4	感想カードや懇談などで保護者の意見を聞き、改善に努めている。	1				2				・園児の育ちにとって有効な地域や園での取り組みや行事について保護者にその都度伝え、意図を話したり、振り返りもしながら進めていくことができた。
5	生活の中での食育を通して楽しく食べる子供に成長していくよう取り組んでいる。	1				2				・食育は、園ではプランター栽培や交流先のこども園での米栽培を並行したり、地域や小学校の栽培収穫活動に参加したりするなど、食材を育む経験ができた。日常の弁当でも会話の中で食品群やバランスよく食べる大切さなどの話をしたり、何気ない会話が弾んだりし、楽しい雰囲気味わうことができた。
6	健康な生活習慣を身につけるための援助に努めたり、園だよりの保健コーナーなどで健康に関する情報を知らせたりしている。	1				2				・養護教諭はいなかったが、季節や状況に応じた保健情報を園だよりに掲載したり、安全衛生面において環境を整えたりしながら、園児の体調に応じて保護者との連携を密にすることができた。
7	避難訓練や交通安全指導などを通して、子供が自ら身を守ることができるように努めている。(他園と合同での交通安全指導、火災・地震時避難訓練実施)	1				2				・避難訓練では、訓練以外にも機会があるごとに園児1名と職員2名の状況以外の様々なケースも考え、園児にも投げ掛け、生活の中で3人で考え合える場を大切にしてきた。
8	子供が安全に過ごせるように環境が整備されている。(月1回安全点検実施)	1				2				・安全点検では、職員2名が常にフル回転で業務を行っているので、日常の保育や作業の機会に合わせて手分けして確認し、一緒に考えて工夫して行うことが中心となったが、状況に応じた対応へのつながりやすさにもなった。
9	小学校や地域、他の就学前施設などと交流をしている。	1				2				・いろいろな人との交流が継続し、たくさんの人からの多くの愛情や認めてもらう経験ができたことで、園児が毎回楽しみに自ら話し掛けられるようになり、人のいろいろな考え方を知ったり、居心地の良さを感じたりして、相手を感じながら心豊かな経験を積み重ねることができた。
10	子供の成長や子育てについて気軽に相談できる。	1				2				・毎日の送迎の際など、子供の成長や子育ての話などを気軽に話すことができたと思われる。現在の子供が考えることを楽しんでいる様子などもタイムリーに伝え、喜び合う機会にもなった。
11	子供の成長や園生活の様子を分かりやすく伝えている。 (送迎時・園だより・毎週の様子についてドキュメンテーション(兼、卒園アルバム用)・個人懇談など)	1				2				・日々の様子を毎週A4用紙に写真を掲載し、ドキュメンテーションとして卒園アルバムを兼ねたものを保護者に配布した。園児が何に興味を示し、充実した日々を過ごしていたのかを振り返る思い出深いものとなった。
12	地域や園での行事など、いろいろな地域の人とのつながりを大切にし、園・家庭・地域が連携し、子供の教育に当たっている。	1				2				・地域の方々には、園児のためにありったけのあたたかい励ましや認めの言葉を掛けていただいたことで、園児の心が開き、出合いを心待ちにして自ら関わりたいと思い、居心地の良さを感じながら一緒に過ごす姿になったことを嬉しく思う。この原動力は園運営においても大きな学びにつながった。
13	【その他、お気づきの点などがありましたらご記入ください】 ・一人の園児なので、いろいろ大変だったと思うのですが、しっかりと育ちが見られ、充実した一年でした。									・園児1名の運営をどのように豊かなものにしていくか職員2名で常に語り合ってきたことで、園児の育てたい部分に願いを込めた園長の方針と担任の柔軟な対応力と日々の就園前幼児の参加や地域との交流も含め、全ての経験が絡み合いながら意味のある教育へと進んだことを嬉しく思った。その中で園児の育ちは次への教育の展開を考えるひらめきや面白さにもつながった。この育ちを保護者や地域と共に年間を通じて感じ合えたことが何よりも嬉しい充実した一年となった。